

日米韓核安保強化反対日

在韓国連軍解体決議案断固支持！ 政府は朴のテコ入れを
即時中止せ！ 独自核武装阻止・核防条約即時無条件批准！

アジア集団安保実現に向け、
10・21国際反核デーに決起せよ！

現在の世界の流れの基調は、平和共
存の圧倒的前進である。

ベトナムにおける民族解放勢力の圧倒的な勝利——米
帝のインドシナからの最後的な追放と、欧州安保協力会
議の成功は、まさしく平和共存の流れが定着して来た事
の証左である。

歴史の流れを規定する力は、現在においては、まさしく
社会主義の連を先頭とする社会主義諸国と反帝民
族解放勢力、先進資本主義国の労働者階級の統一した力
である。

欧州集団安保協力会議の成功の意義は、長い間「欧
の武器庫」として危険な役割を演じて、また、西ドイツ
＝ポの反共冷戦主義者をして、現状の国境承認の下
で、体制間の平和共存という原則を認めさせたという意味
特徴的である。欧州においては、軍事力、均衡の上に
つづつ冷戦体制、武力による国家間の問題の解決ははっき
りと否定されたのである。

そして、この平和共存体制の下に明らかになったのは
一方での社会主義諸国の安定した発展と、他方での資本
主義諸国における、石油、通貨危機の未曾有な激化であ
る。この流れの下に、「ファシズムの巻」ヤリム、ポ
ルトガルは、歴史の影に追いやられ、イタリア、フラン
ス等先進資本主義国においては、進行する国独資の危機
に対してなすすべももたない政府に対して、反独占資本
の圧倒的な前進は権力の獲得をも展
望している。

今一つ、欧州集団安保体制の意味
している事は、インドシナ解放によ

米帝の追放、反共ブロック形成を策したASEANの
叩代、SEATOの解体を克ち取っているアジアにお
いて、アジア集団安保への現実的な展望を切り開いた事
がある。

日米韓核安保強化による反共冷戦
体制への策動を許すな！

社会主義体制の圧倒的な優位性を背景に、前進する反
帝民族解放戦争、先進資本主義国の労働運動に恐怖する
アメリカ帝国主義は、ベトナム解放後の新アジア戦略——
「韓」国を反共ブロックの最前線とし、日本を後方支
援基地とするために、日米「韓」核安保を強化して近年
日ましにその反ソ反社会主義傾向を深める中国をもその
一翼とする、シュレジンジャー米国防長官の訪日、訪
韓「朝鮮半島での核使用発言、三木、フォード会談での
「日」「韓」両国の協力関係が東アジアの平和と安定に緊
要である」といういわゆる新「韓」国条項の確認、天皇
訪米は、その事を如実に語っている。これら一連の帝国
主義の「巻き返し」を断じて許してはならない。

ここで注意しておかねばならないのは、日米「韓」の
同盟関係は、トロツキ派が一面的に語る如く、そして帝国
主義者の意にも反して、一枚岩的なものでは決してなく、
互いに解決不可能な矛盾を内部に持っている事である。
ここに我々の勝利の展望がある。この矛盾は、先日の三
木フォード会談、日「韓」閣僚会議においても「北の脅

民主主義学生同盟

平和と平和共存、反独占民主主義、学生運動の統一のために！

威"を明文化した従来、「韓」国条項の確認ができず、新「韓」国条項の確認にとどまっていることにも見られる。更に、日本の民間資本の投資は「韓」国の望む額からは程遠く、逆に「韓」国からの引きおろさへ行なわれている。「韓」国への経済援助は、吾々が懸念した1億ドルには程遠く三億ドルに値切っている。一方、日米間の矛盾も、国連での南ベトナム加盟問題における対立等大きくなっている。

今一つ確認しておかねばならないことは、世界の世論は、この反共冷戦主義的巻き返しを支持してはいないことである。現行開かれている国連の三十回総会においても、南ベトナム加盟問題においてアメリカは完全に孤立化しており、在「韓」国連軍解体決議案は、圧倒的な差で可決されんとしている。

我々は、日米「韓」核安保強化を阻止し、アジア集団安保の実現へ前進せねばならない。

私的労働者と連帯し、日米「韓」核安保強化反対、平和共存外交への転換を迫り、アジア集団安保実現を掲げ、10.21国際反戦デーに決起しよう！

雇用拡大、生活擁護を掲げ、「百日デモ」等戦闘的な闘いを展開している総評労働者は、10.21国際反戦デーに「反核、反基地、反自衛隊、三本内閣打倒、親国勝利！」のスローガンの下、決起せんとしている。

政府独占三本内閣は、国内政治においては、「不四次不況対策」のもとに、一方での独占への"くれてや

り"政策、他方での米価、住宅家賃、市バス、大学学費等、公共料金に關しては、受益者負担を徹底させ、更なる大衆収奪強化、勤労人民の要求の切り捨てによって、そして、起ち上がる人民に対しては政治反動で、この戦後最大の恐慌を乗り切らんとしている。そして、対外的には、「韓」国問題に見られる如くアジアにおける帝国主義の砦として、新植民地主義的、反共冷戦的外交を維持せんとしている。

全市大の学友諸君！我々学生も、反恐慌、生活擁護を掲げる反独占統一戦線の強固な一翼として、闘争を断固闘い抜くと共に、日米「韓」核安保強化を許さず、日本の外交政策を平和共存外交政策へと転換を迫る陣いに決起しよう！

||||| スローガン |||||

日米「韓」核安保強化反対！

▷ 在韓国連軍解体！在韓米軍は即時撤退せよ！

▷ 政府は米への経済援助を即時中止せよ！

日核実験全面停止条約国際協定締結！

日独自核武装阻止！核防条約即時無条件批准！

日四次防即時中止！

日「韓」条約破棄！日米安保条約破棄！

日「朝」「日越」「日ソ」条約を締結し、アジア集団安保へ前進しよう！